

西南学院創立100周年記念音楽会

西南学院オラトリオ・アカデミー2016
SEINAN GAKUIN ORATORIO ACADEMY 2016

ヨハン・セバスティアン・バッハ
マタイ受難曲

BWV244 JOHANN SEBASTIAN BACH
MATTHÄUS-PASSION

[第一公演]

[第二公演]

2016年11月5日(土) 11月6日(日)
14:00開演(13:30開場) 16:00開演(15:30開場)

西南学院大学チャペル

一般 4,000円(前売り3,500円) 学生 500円 〈全席自由〉

福音史家/テノール: 谷口 洋介 イエス: 近野 賢一
ソプラノ: 鈴木 美登里 アルト: 穴澤 ゆう子
バス: 新見 準平 コンサートマスター: 若松 夏美

〈合唱〉西南学院オラトリオ・アカデミー合唱団
〈管弦楽〉西南学院オラトリオ・アカデミー・アンサンブル
〈指揮〉安積 道也



福音史家/テノール
谷口 洋介



イエス
近野 賢一



ソプラノ
鈴木 美登里



アルト
穴澤 ゆう子



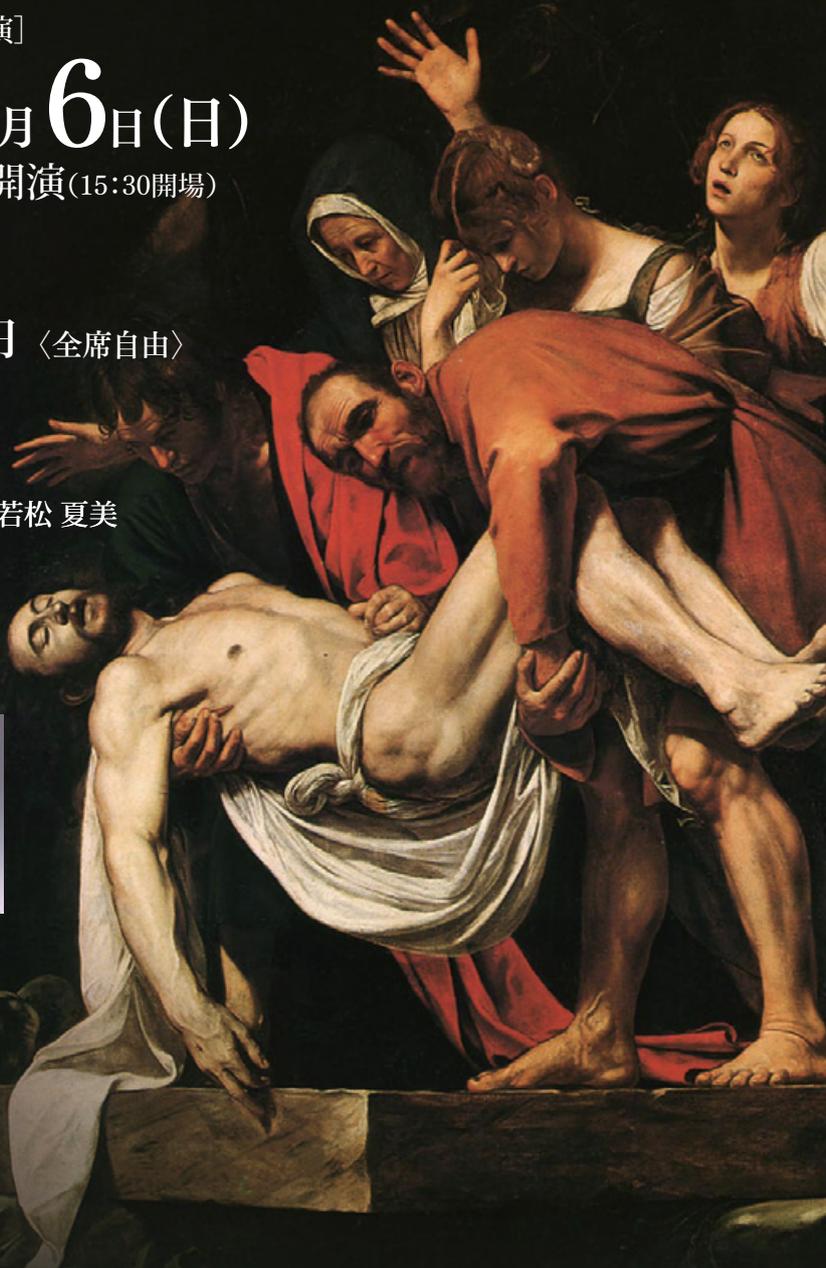
バス
新見 準平



コンサートマスター
若松 夏美



指揮
安積 道也



主催: 西南学院

問合せ先: 100周年事業推進室 TEL: 092-823-3186 FAX: 092-823-3189 mail: sw100th@seinan-gu.ac.jp
後援: 福岡市・福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社

※未就学児の入場はご遠慮いただきます。託児サービスについては裏面をご参照ください。
チケットに関するお問合せ・お申込は、(株)キャンパスサポート西南まで(TEL:092-823-3274)

URL: <http://www.seinan-gakuin.jp/>

西南学院 ORATORIO ACADEMY 2016 オラトリオ・アカデミー2016

バッハは1727年、ライプツィヒの聖トーマス教会カントール着任4年目にして、「マタイ受難曲」を初演(初期稿)しました。その後彼は推敲を重ね、1736年に総譜を浄書しています(後期稿)。今回演奏するのはこの後期稿です。作曲上の緻密な書法と、約3時間の演奏時間、多数のソリストに、二つのオーケストラと二重合唱を要するスケールの大きさは、現在に至るまで他の追随を許しません。また、神学者としてのバッハの聖書理解が十全に盛り込まれた神学書としての一面も併せ持っているために、ルター派教会音楽の最高峰とも称されています。

西南学院オラトリオ・アカデミーは、このバッハの「マタイ受難曲」上演を目標として2012年に発足しました。音楽が指し示す内容を響きで表現するために、毎年、個々の作品のテキスト理解を深め、演奏技術を向上させてきました。今回の「マタイ受難曲」上演は、これまでの私たちの取り組みの集大成となります。

出演者プロフィール

指揮 安積 道也

フライブルク国立音楽大学にて、教会音楽科A課程と指揮科修了。ドイツ国家資格教会音楽家最高位(A級カントール)取得。2004年第1回バイロイト合唱指揮者コンクール優勝。在独中・ギュンター・スター・聖マリア教会音楽監督とドイツ・フランス合唱団フライブルク常任指揮者を兼任。合唱指揮をM.シュルト・イェンセン、H.M.ボイヤレに師事。2009年より西南学院音楽主事。学院の音楽事業を手がける傍ら、全国各地で客員演奏、合唱指導などを行っている。

エリザベト音楽大学非常勤講師。キリスト教礼拝音楽学会理事。西南学院オラトリオ・アカデミー常任指揮者。

福音史家/テノール 谷口 洋介

国立音楽大学声楽科卒業。声楽を宮崎義昭、中村健、大石正治、ヒサコ・タナカ、ジョン・エルウィス、ゲルト・テュルクの諸氏に師事。1998年より鈴木雅明主宰「バッハ・コレギウム・ジャパン」主要メンバーとして国内外の数多くの演奏会やCD録音に参加。また、2002年より鈴木美登里主宰の声楽アンサンブルグループ「ラ・フォンテヴェルデ」結成主要メンバーとして16世紀~17世紀のイタリアで流行したマドリガーレの演奏と普及に努めている。

創立100周年記念事業「西南学院オラトリオ・アカデミー2014」安積道也指揮、J.S.バッハのヨハネ受難曲で福音史家としての好評を博した。

イエス 近野 賢一

京都市立芸術大学大学院、フライブルク音楽大学及びミュンヘン音楽大学修了。声楽を箕輪久夫、福島明也、M.ゴリツキ各氏に、リート解釈を岡原慎也、H.ドイチュ、S.マウザー各氏に師事。またT.クヴァストフ、R.トレケル、D.ヘンシェル、E.アメリンク、白井光子、J.デムス、W.リーガー各氏の講習会に参加し教養を受けている。

国内外でドイツリートによるリサイタルを多数行っているほか、オラトリオソリストとしても活躍している。2006年度青山音楽賞新人賞受賞。

現在、岐阜大学助教、名古屋音楽大学非常勤講師として後進の指導にあたっている。

ソプラノ 鈴木 美登里

京都市立芸術大学声楽科大学院修了後、兵庫県芸術文化海外留学助成金を受けオランダに留学。グレゴリオ聖歌からバロック期に至る古楽声楽とアンサンブルをDr.レベッカ・スチュワート、マックス・ファン・エグモントの各師に学ぶ。留学中より国内外の古楽グループのソリストとしてコンサートツアー及びレコーディング活動に参加。2000年に帰国してからは、特に初期バロック期のソロ声楽曲及びマドリガーレの研究に力を注ぎ、コンサートや講習会など積極的な活動を展開している。声楽アンサンブル「ラ・フォンテヴェルデ」主宰。

アルト 穴澤 ゆう子

東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修士課程(オペラ科)修了。1990年~2000年バッハ・コレギウム・ジャパンにて活動。2000年文化庁派遣芸術家在外研修員としてオランダ・アムステルダムに留学。2002年に帰国後はバロック期宗教作品を主なレパートリーに各地でソリストとして活躍する他オペラの舞台にも多数出演。二期会公演「ばらの騎士」「皇帝ティトの慈悲」、日生劇場「フィガロの結婚」「ヘンゼルとグレーテル」、北とびあ国際音楽祭「月の世界」等、情感溢れる歌唱と豊かな演技力で観客を魅了し好演を重ねている。二期会会員。

バス 新見 準平

福岡県出身。東京労音「第九」で楽壇にデビュー。これまでにバッハ「マタイ」「ヨハネ」両受難曲のイエス、メンデルスゾーン「エリア」、モーツァルト、フォーレ、ライネベルガー「レクイエム」などのソリストを数多く経験。国内外の音楽祭にも参加し演奏経験を積んだ。またオペラやリサイタルへの出演も多く、充実した演奏活動を繰り広げている。第19回日本モーツァルト音楽コンクール第1位。リュウバヴェリチュ国際声楽コンクール男声2位。大分二期会、北九州シティオペラメンバー。大分県立芸術文化短期大学演奏員。大分県立芸術緑丘高等学校非常勤講師。

コンサートマスター 若松 夏美

桐朋学園大学卒。ヴァイオリンを鷺見三郎、江藤俊哉の各氏に師事。デン・ハーグ王立音楽院にてバロック・ヴァイオリンをシグスヴァルト・クイケンに師事、演奏家ディプロマを得て同校を卒業。現在バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカのコンサート・マスターを務める。オランダの18世紀オーケストラのメンバー。BISおよびTDKアルテ・デラルコにモーツァルト、ハイドン、ボッケリーニの室内楽、協奏曲など録音。東京芸術大学古楽科非常勤講師。



西南学院オラトリオアカデミー2015

西南学院オラトリオ・アカデミー合唱団

西南学院の創立100周年記念事業の一つとして、2012年に設立。西南学院の学生、教職員および一般公募により集まった市民で構成され、年に一度、大規模なオラトリオ作品の演奏会を行っている。語学、神学の両面からテキストを読み解き、これまでにモーツァルト「レクイエム」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、バッハ「ヨハネ受難曲(第二稿)」、フォーレ「レクイエム」、メンデルスゾーン「詩篇42篇」を演奏。学院創立100周年を迎えた今年は、これまでの集大成として、バッハの「マタイ受難曲」を上演する。

西南学院オラトリオ・アカデミー・アンサンブル

西南学院オラトリオ・アカデミー第一回公演を機に、福岡で活躍する演奏家を中心に結成された管弦楽アンサンブル。作品成立当時の様式や演奏習慣を踏まえつつ、西南学院大学チャペルの音響を最大限に生かしたサウンド作りを追求している。

- コンサートマスター / 若松夏美(第一群) 竹嶋祐子(第二群)
 ヴァイオリン / 廣末真也 松原優子 松岡祐美 佐藤泉 倉田輝美 緒方愛子 吉原康平
 荒牧清香 上野美科 重松朋子 大内山薫 城田恵 荻野美和 小島薫子
 ヴィオラ / 中川敦史 上山文子 松隈裕子 友松愛
 チェロ / 山本徹 西沢央子 中村整 重松恵子
 コントラバス / 西澤誠治 安積愛子
 フラウト・トラヴェルソ / 前田りり子 新井道代 相川郁子 松本優哉
 オーボエ / 三宮正満 荒井豪 森綾香 片山佳織
 リコーダー / 大坪由香 神野和美
 ファゴット / 永谷陽子
 リュート / 笠原雅仁
 ヴィオラ・ダ・ガンバ / 平尾雅子
 オルガン / 今井奈緒子 オルガン・リビエーノ / 野美山由加里

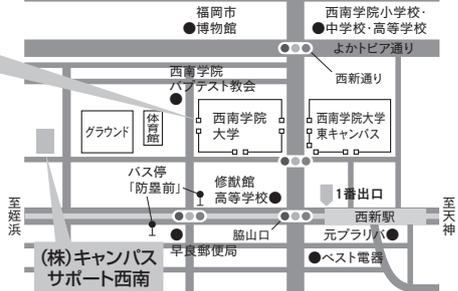
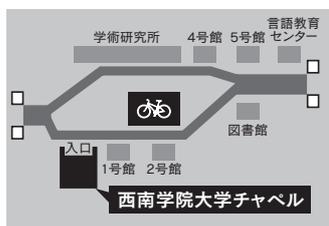
託児サービス

託児サービス(満2歳~小学校入学前のお子様)をご希望の方はチケット購入の上10月28日(金)18:00までに、(株)テノサポート ☎0120-8000-29 (☎092-263-3580)までお申し込みください。有料 料金1,000円 受付時間(月~金)9:00~18:00。

チケット取扱い店 (株)キャンパスサポート西南 092-823-3274

ACCESS

※駐車場がございませんので公共交通機関をご利用下さい。



会場への交通案内 (西南学院大学チャペル)

- 地下鉄** 福岡空港~西新駅下車...約17分
 博多駅~西新駅下車...約12分
 天神~西新駅下車...約8分
 ※地下鉄西新駅1番出口から徒歩10分
- バス** 博多駅バスセンター~防塁前...約35分
 天神~防塁前...約20分
 ※防塁前バス停から徒歩5分

コンサート案内

於西南学院大学チャペル

11.26 [土]

第11回 西南リコーダー・フェスティバル 「カンタータ106番「神の時はいと良き時」」 J.S.バッハ

- 演奏: 村本彩夏(ソプラノ) 布施奈緒子(アルト)
 藤井雄介(テノール) 加藤宏隆(バス)
 深井愛記音(リコーダー)
 平尾雅子 田中孝子(ヴィオラ・ダ・ガンバ)
 西沢央子(ヴィオロネ) 安積道也(オルガン)

音楽監督: 大坪由香(リコーダー)

2017年 1.9 [月・祝]

- チャペルコンサート2017
 「メサイア」全曲 G.F.ヘンデル
 合唱・独唱: エリザベト・シンガーズ(広島)
 管弦楽: 西南学院オラトリオ・アカデミー・アンサンブル
 指揮: 安積道也(西南学院音楽主事)